

# 五策 安全安心まちづくり活動

安全安心まちづくり活動は、前記一策の「安全安心まちづくりについて」の視点を意識した活動であればよく、それは無限にあります。皆さんが身近にできることから始めましょう。



青色回転灯装備車両

## (1) 自主防犯活動編

### 自主防犯（パトロール）活動の方法

- 活動日時、場所及び活動目的の選定  
犯罪などが多発している時間帯、場所や地域の実態に応じた目的を選ぶ。  
多くの人に参加できる日時を選びましょう。
- 参加人員  
2人以上の複数でパトロールを行いましょう。  
責任者（リーダー・班長）を決めましよう。  
役割（事件事故に遭遇した際の110番通報係、救護係など）を分担しましよう。
- 携行装備品の点検  
パトロールの開始前に携行装備品（4ページ参照）の電池切れなどの点検をしましよう。
- 徒歩でのパトロール  
街頭で犯罪にあう方の多くが歩行者や自転車利用者です。徒歩による被害者などと同じ目線でパトロールをすることが効果的です。
- 青色回転灯装備車両<sup>※</sup>でのパトロール  
青色回転灯を装備した車両でパトロールを行うことは、目に見える防犯活動として、防犯意識の向上につながり、犯罪の抑止効果もあると考えられます。広域的パトロールをする場合には、青色回転灯装備車両を使用することが効果的です。
- 声かけの励行  
「こんにちは」「こんばんは」という声かけをするだけでも地域の連帯感が強まります。  
また、犯罪を企てている人に犯行を起こす機会を与えない効果があります。積極的な声かけをしましよう。
- パトロール後の情報交換や広報活動  
パトロールの終了後は、参加人員、携行装備品の異常の有無と取扱いについて確認しましよう。  
また、意見交換を行い、記録化して、次回のパトロールのほか警察、市町村など関係機関への連絡による危険箇所の改善、警察によるパトロールの強化などに役立てましよう。

### 自主防犯活動の着眼点

- 防犯灯の故障や整備の必要な場所はないか。
- 公園などの遊び場、公衆便所に異常はないか。
- ゴミの不法投棄、落書きはないか。
- 廃屋、空き家などに異常はないか。
- 見慣れない人（車）はないか。
- 留守宅に不審な人や車はないか。



江ノ口地区タウンポリス

※一般の自動車に回転灯を装備することは法令で禁止されていますが、一定の条件を満たした団体は、自主防犯活動に青色回転灯装備車両を運行することが認められます。詳しくは各警察署へおたずねください。